

個人用ノートパソコン準備のご案内

大阪公立大学では、学生のみなさんが授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りを行う際には、大学のシステムを利用します。また、2023年度の新入生からは、授業についてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。そのため、新入生の皆さんには、授業が始まるまでにノートパソコンをご準備いただき、授業において教員からノートパソコンを持って来るよう指示があった際には、大学に持参いただくようお願いいたします。

みなさんに準備いただきたいノートパソコンの必要スペックは、下記のとおりです。条件を満たすノートパソコンをすでにお持ちの場合は、新たに購入していただく必要はありません。なお、現代システム科学域の一部学類、工学部の一部学科、農学部、生活科学部・生活科学研究科の一部学科・コースについては、別途スペックに追加要件があります。別紙資料を必ず確認してください。

また、経済的な理由によりパソコンを準備できない学生の皆さんに対しては、パソコンの貸与を行います。詳細については、別添「ノートパソコンの貸与について」をご覧ください。

●ノートパソコンの必要スペックについて

| 項目 | 要件等 |
|------------------|--|
| オペレーティングシステム(OS) | Microsoft Windows 11 推奨(※①)又はmacOS は条件付で選択可(※②)、その他のOS は避けてください。 |
| プロセッサ(CPU) | Intel Core i5 または AMD Ryzen 5 のどちらか相当以上であること (Windows11 が動かせること/2019 年以降に発表されたモデルであることが望ましい) |
| メモリ(RAM) | 8GB 以上 ※③ |
| 内蔵ストレージ | SSD 256GB 以上 ※④ |
| 無線 LAN | Wi-Fi5 以上 (802.11a/b/g/n/ac) に対応していること • 2.4GHz および 5GHz の両方に対応するものを選択すること |
| バッテリー駆動時間 | カタログ値で 8 時間以上 ※⑤ |
| セキュリティ対策ソフト | セキュリティ対策ソフトは必ず必要です。セキュリティ対策ソフトは、在学中は大学のライセンスを使ってインストールしていただくことが可能です。また、Windows に標準で付属する Windows Defender を使用していただいても構いません。 |
| 外部入出力 | • USB 2.0, 3.0, 3.1 端子(いずれかに対応のこと/Type A, Type C のいずれも可) • 音声入出力(スピーカーとマイクを内蔵し、ヘッドセット(ヘッドフォン+マイク)を接続できること、Bluetooth ヘッドセット等でも可) • 外部画面出力(HDMI)端子(外付けアダプタでも構いません) • WEB カメラ(遠隔講義等で必要となることがあります。外付けでも構いません) |
| ディスプレイ | 11 インチ以上 ※⑥ |
| キーボードマウス | 物理キーボードが付属しているもの若しくは接続できるもの |
| Office | 在学中は、大学が提供するライセンスにて Microsoft のデスクトップ版 Office アプリ (Word, Excel, PowerPoint など)を無償でインストール可能です。 |
| その他ソフトウェア | 遠隔授業を受講する際に Zoom(無料でインストール可)を使用することがあります。その他、授業で必要となるソフトウェアについては、授業ごとに別途指示を行います。 |

※この推奨スペックは、入学初年度において必要なスペックであることを保証するものであり、この仕様のパソコンが在学期間中にわたって使用できることを保証するものではありません。ご注意ください。

【留意事項等】

※①OSはWindows11を推奨します。Windows10を購入される場合は、Windows11へのアップグレードに対応できる機種を選択してください。

※②[macOSを選択される上での留意点]

macOS 11以上（在学中のOSサポート期間を考慮し、macOS 13以上へのアップグレードに対応できるハードウェアであること）

- 入学後の授業では、Windowsの利用を前提とした授業の進め方や資料の提供、Windowsのみに対応しているソフトウェアの使用が必要となるケースが生じる可能性があります。
- 授業等においてWindows環境が必要となった場合は、macOS上に仮想化ソフトウェア等によるWindows環境を準備していただく必要が生じる可能性があります。大学では導入のサポートは行いませんので、必要となった場合はご自身でこれらの環境を準備いただく必要があります。

■OSに関しては、入学する学部・学域・学科・研究科等から指示がある場合はその指示に従ってください。特に指示がない場合はWindowsを推奨します。

■サポート期限が切れているOSが稼働しているパソコンをキャンパスネットワークに接続することはできません。セキュリティの観点からも最新のOSを利用してください。

※③学習や研究に使用するソフトウェアによっては非常に多くのメモリを必要とする場合があります。RAMについては、あらかじめ多めに搭載しておくか、空き拡張スロットを搭載したもの（後に増設可能なもの）をおすすめします。

※④読み込み速度などの性能や、日々の持ち運びによる衝撃等が原因でHDDが損傷するリスクを避けるため、HDDよりもSSDをおすすめします。macOSの場合はWindows環境を導入する必要が生じる可能性があることから一般利用よりもさらに多くの容量が必要になります。

※⑤バッテリー切れ等によりパソコンが使用できないことについては自己責任となります。毎朝満充電の状態を持参し、電源が確保できない環境でも一日中使用できるようにしてください。

※⑥高解像度（1920×1080など）のものをおすすめしますが、高解像度のパソコンほど画面が大型・重くなる傾向にありますので、持ち運びの際の負担とのバランスを考えて選択しましょう。

【その他】

■上記の他、入学する学部・学域・学科・研究科等によっては、上記に示したスペック以上のパソコンが必要となる場合があります。パソコンの準備にあたっては、入学する学部等の指示内容についても十分に確認した上でご準備ください。

■パソコン購入時に保証内容をよく確認してください。破損等による故障の修理は一般的に非常に高額となります。長期保証サービスへの加入をおすすめします。

■重量については、特に指定はありませんが、毎日の持ち運びの軽減となる軽量なものをおすすめします。自転車などで持ち運びする人はより耐久性の高いパソコンがおすすめです（毎年自転車のかごから飛び出して破損する事例があります）。

■別添「個人用ノートパソコンに関するQ&A」を参照してください。